

公益社団法人 福岡県栄養士会



食と健康 ～転ばぬ先の杖～

噛むことの意識付けや体力維持啓蒙を行いました。また各コーナーとも特にトラブルなく、大盛況でした。

- ①握力測定
- 両手を計測し、結果を資料に記載しお渡ししました。各年代の平均値と比較し、筋力低下予防に片足立ち運動について説明しました。
- ②咀嚼回数測定
- かみセンサーを使用し、ビスコを実際に噛んで頂き、飲み込むまでの咀嚼回数を計測しました。
よく噛んで食べることの重要性について資料を元に説明しました。
- ③クイズ
- 各食材やメニューについて咀嚼回数を記載した指導媒体を元に、咀嚼回数や噛む回数が多い食材について当てて頂きました。
- ④配布物試供品(メイバランスミニ、水溶性食物繊維、顆粒だし、顆粒ビフィズス菌)



参加者数

合計:493人 (握力測定:156人／咀嚼回数測定:125人／クイズ:212人)

福岡県国民健康保険団体連合会



血管年齢測定・保健師による健康相談

福岡県国民健康保険団体連合会は、福岡県在宅等保健師若草会と協働して、「血管年齢測定と保健師による健康相談(血圧測定)」を行いました。

指先ひとつで簡単に測定できる血管年齢測定には、毎年多くの方が来場されます。

測定結果を見ての感想はさまざまでしたが、保健師の健康相談コーナーにおいて血管年齢と血圧や食事の関係について質問されるなど、幅広い年代で健康に関する意識が高まっていることを実感しました。

今回の測定と保健師のアドバイスは、日常生活の見直しのきっかけとなり健康づくりのお手伝いできたのではないかと思います。

これからもこのような機会を通じて県民の健康づくりに携わっていきたいと思います。



参加者数

合計:326人 (血管年齢測定:237人／血圧測定・健康相談:89人)

公益社団法人 福岡県診療放射線技師会



放射線検査の相談室 ～骨密度を測ってみよう～

今年も放射線技師会では「放射線検査を正しく理解し、安心して検査を受けて頂くため」に骨密度測定、ポスター展示を行いました。骨密度測定は非常に人気があり、装置のトラブルもありましたがイベント開催中は途切れることなく測定を行いました。測定結果の説明では、思った以上に若い人と同じくらいの数値で喜ばれる方もいらっしゃいました。

放射線技師の仕事を紹介するポスターを前に、検査の説明やCTとMRIの違い、放射線治療はどういうものかを説明しご理解頂きました。

大会を通じて、県民の皆様健康を考えると頂く良い機会になったのではないかと考えました。今後とも関係団体と連携し、県技師会の目的である「医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発を図り、県民の健康福祉の向上を図る」事に携わっていきたいと思います。



参加者数

合計:171人 (骨密度測定:169人／医療被ばく相談:2人)

公益社団法人 福岡県理学療法士会



体力測定コーナー

福岡県理学療法士会は前回までバランスや筋力など複数の項目を測定していましたが、ブースのスペースが狭くなったため、測定内容を大幅に減らし、スタッフも極力減らしてイベントを行いました。限られた空間で握力や下肢筋力の項目で体力測定をしましたが、今回の測定項目はどこでも誰にでも測定可能であったのではないのでしょうか。測定項目・人員を削減したことで待ち時間も殆どなく、実施時間も短く行えた為、人が溢れたりして、ご迷惑をおかけすることもなかったようです。

測定項目を大幅に減らしたために、待ち時間が殆ど無かったのは良かったのですが、反面、これまでの本土会ブースで体力測定を経験した参加者には結果が少なく、ご不満をお持ちの方もおられたかもしれません。来年度は参加者がさらに満足でき有用な体力測定会の内容にしたいと思います。



参加者数

合計:137人